

自立のための道具の会・T F S R J a p a n

Tools For Self Reliance Japan

2015 年度 通常総会

2016 年（平成 28 年）12 月 2 日



2015.12 Bhutan KIBOU Project スタートに向けて花村さんが現地入りして  
くださいました。郵便小包で送った「手道具」で作業台を作る作業をしています。

# 自立のための道具の会・TFSR Japan

## 2015年度 通常総会

日時：2016年12月2日（金）午後3時から

場所：豊田市曙町 ビジネスホテル こさなぎ にて

### プログラム

15：00～16：00

- 1) 開会挨拶
- 2) 議長の選出
- 3) 議事録署名人の選任
- 4) 議事

議案1：2015年度 事業報告について

議案2：2015年度 決算報告について

議案3：2016年度 事業計画（案）について

議案4：年会費について

議案5：2016年度 予算（案）について

議案6：2016年度 役員について

議案7：その他

16：00～17：00

☆海外事業の報告 Bhutan KIBOU Project 他

☆カセム会長のお話

17：00～

懇親会&忘年会 こさなぎ にて

[議案 1]

## 2015（平成 27）年度 事業報告書

2015(平成 27)年 4 月 1 日から 2016(平成 28)年 3 月 31 日まで

自立のための道具の会・TFSR Japan

### 1. 運営に関する事項

#### (1) 通常総会の開催

2015 年 12 月 12 日(土) 会場：ビジネスホテル こさなぎ にて

- 内容：・ 2014 年度事業報告及び決算報告の承認  
・ 2015 年度事業計画案、事業予算及び役員案の承認  
・ 海外事業の報告

#### (2) 理事会の開催等

事業実施のため、おおむね月 1 回のペースで実施事業などについて検討した。

### 2. 国内活動に関する事項

#### (1) 道具の収集・発送事業

- ・ 埼玉県草加市の建林様はじめ 1 2 名の方から多くの道具提供をいただきました。これらの道具提供については、新聞各社、道具の会 HP などにより送付されました。
- ・ 海外への道具発送は出来ませんでした。

#### (2) 道具の管理・整備事業

旭作業本部（豊田市内）において、以下のとおり 3 回ワークショップを行い、送られた道具の錆落としなどの整備を行った。

- ・ 第 1 回：5 月 17 日(土)～18 日(日) 延べ 44 人 Bhutan 事業道具発送準備
- ・ 第 2 回：8 月 22 日(土)～23 日(日) 延べ 53 人 Bhutan 事業発送道具梱包作業
- ・ 第 3 回：10 月 24 日(土)～25 日(日) 延べ 34 人 道具整備、コンテナ内整理

#### (3) 広報活動

中日新聞、朝日新聞などで活動の紹介をしていただきました。

#### (4) 拠点活動

- TFSR 安城：作業本部のワークショップへの協力
- TFSR 岡崎：作業本部のワークショップへの協力
- TFSR 旭：作業本部ワークショップへの参加協力
- TFSR 京都：作業本部ワークショップへの参加協力及び京都市内での定例ワークショップの開催と学内において「道具の会」活動の紹介及び実施海外事業の報告などを行った

### 3. 国外活動に関する事業

本年度は海外事業として計画されていた「Bhutan KIBOU Project」のスタート準備として花村隆さんが 2015 年 12 月末におよそ一か月現地パロの CPA で事業の立ち上げをしてくださいました。大変良いスタートとなり CPA 担当者も今後の事業推進に大きな期待を寄せられました。

自立のための道具の会 決算書 (2015 年度)

自 平成27年4月 1日

至 平成28年3月31日

損益計算書

<収入の部>

科目	補助科目	金額
会費収入	一般会費	141,000
	特別会費(総会)	107,000
国内事業収入	ワークショップ会費	218,150
会費及び 助成金合計		466,150
海外事業寄付金収入	海外事業寄附金	0
<b>事業収入合計</b>		<b>466,150</b>
事業外収入	預金利息	67
	雑収入(鉄くず)	6,804
	寄付金収入	368,847
<b>事業外収入合計</b>		<b>375,718</b>
合計		841,868

<支出の部>

(単位: 円)

科目	補助科目	金額
国内事業費		220,048
海外事業費		668,728
		0
<b>事業費合計</b>		<b>888,776</b>
一般管理費	雑給	0
	荷造運賃費	3,788
	租税公課	200
	傷害保険料	7,776
	通信費	65,090
	旅費交通費	0
	総会費	107,720
	諸会費(市民フォーラム・ ボラみみ・旭観光協会)	14,000
	支払手数料	10,474
	事務用品費	11,608
	雑費	22,040
	交際費	0
<b>一般管理費合計</b>		<b>242,696</b>
<b>当期損失</b>		<b>289,604</b>
合計		841,868

## 貸借対照表

2015 年度

## &lt;流動資産の部&gt;

科目	補助科目	金額
現金	現金	13,911
普通預金	三菱東京UFJ・東	166,352
	三井住友・豊田	4,616
	豊田信用金庫足助	49,769
郵便貯金	29046	522,405
<b>現金・預貯金合計</b>		<b>757,053</b>
有価証券	切手	5,758
<b>流動資産合計</b>		<b>762,811</b>
<固定資産の部>		
有形固定資産	コンテナ	1
無形固定資産	電話加入権	72,000
<b>固定資産合計</b>		<b>72,001</b>
<b>資産合計</b>		
		<b>834,812</b>

## &lt;流動負債の部&gt;

科目	補助科目	金額
短期借入金		603,769
仮受金		273,181
<b>流動負債合計</b>		<b>876,950</b>
資本金		242,466
当期損失		-284,604
<b>資本金</b>		<b>-42,138</b>
<b>負債・財産合計</b>		<b>834,812</b>

2015年度(平成27年度)監査報告

私は、平成28年11月10日に提出された、自立のための道具の会・TFSR Japanの2015年度(平成27年度)の事業報告及び決算報告について証憑書類と共に精査したところ、その内容は適性かつ正確でありましたので、これを証明すると共に報告します。

平成28年11月10日

監査 安藤 米治 

## 2016年度（平成28年度）事業計画書

2016(平成28)年4月1日から2017(平成29)年3月31日まで

自立のための道具の会・TFSR Japan

### 1. 事業計画基本方針

#### (1) 目標

道具と技術の国際協力による公正な発展、健全な社会づくり、生活の自立を会の活動の原点におく。国際協力活動による相互理解を深める文化交流を行い、国境を越えたところの市民間の連帯を強化する。

#### (2) 組織体制の強化

上記の目的を果たすために自立のための道具の会を構成している拠点や関連団体間の協力体制を確認し、強化していけるよう環境整備を行う。

### 2. 運営に関する事項

#### (1) 総会

2017年6月に通常総会を開催する。

#### (2) 理事会

月1回程度理事会を開催して、事業実施の内容について検討する。

#### (3) 広報活動

広報誌（ニュースレター）を発行するとともに、ホームページによる情報発信を継続する。

また、中学校などの国際理解教育の場にも積極的に参加する。

### 3. 国内活動に関する事項

#### (1) 道具の収集、発送作業

ノコギリ、カンナなどの道具の収集については、一般の方とともに企業、商社にも提供を呼びかける。また事業別に必要な道具の提供依頼をホームページを媒体として呼びかけを行う。道具の発送については、東日本震災支援として仮設住宅入居者への道具提供とともに新規提供先を調査する。

#### (2) 道具の管理、整備事業

道具の錆落としなどの整備のワークショップを旭作業本部において年3回行う（参加人数はそれぞれ約30名の予定）。また作業本部の環境整備を行う。

### 4. 国外活動に関する事項

#### (1) 炭焼き事業

ヤシの実を食用にした残りをドラム缶式簡易炭焼き器で炭化することで、容易にヤシガラ炭を作ることができる。このヤシガラ炭は、燻製の熱源・飲料水の浄化・農業利用などの幅広く使うことができ、新たな産業としての需要を見込める。事業実施要請に対応する。

#### (2) 燻製事業

魚などを燻製にすると、独特の風味がつくことに加えて長期保存ができるため、新たな産業となる。また女性の貴重な収入源になる。事業実施要請に対応する。

#### (3) 道具指導事業

南アジアを中心とした国々では専門技術についての技術指導と共に道具を必要としている国が多くある。これらの国々の要請を広く受け止めできる限りの対応をしてゆく。

#### (4) エネルギー事業

小水力発電をはじめとしたエネルギー関連技術を有効に生かし要請のあった国々への設置事業を展開してゆく。

自立のための道具の会 予算書(案)(2016年度)

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

収入

支出

科目	補助科目		金額	科目	補助科目		金額
会費収入	一般会員		250,000	事業費	国内事業	一般国内事業	220,000
		小計	250,000		海外事業	CPA 事業	1,400,000
事業収入	国内事業収入	一般国内事業収入	250,000			<b>事業費合計</b>	<b>1,620,000</b>
	海外事業収入	Bhutan KIBOU Project	1,300,000				
			-	一般管理費		総務費	10,000
		小計	1,800,000			通信費	65,000
一般寄付収入			200,000			その他事務所管理費	10,000
		小計	200,000			<b>管理費合計</b>	<b>85,000</b>
				諸会費			14,000
						<b>諸会費</b>	<b>14,000</b>
				消耗品費		事務用品その他	8,000
						<b>消耗品費</b>	<b>8,000</b>
				保険料		豊栄商事(株)	7,776
						<b>保険料</b>	<b>7,776</b>
				支払手数料		支払手数料	10,000
						<b>支払手数料</b>	<b>10,000</b>
				減価償却			0
						<b>減価償却費</b>	<b>0</b>
				当期純利益			255,224
合計			2,000,000	合計			2,000,000



## 役員名簿

## 自立のための道具の会・TFSR Japan

会長	モンテ カセム
代表理事	川島 康治
顧問	富田 輝司
顧問	中村 尚司
事業統括部長	鈴木 禎一
道具統括部長	鈴木 禎一
広報部長	岡田 次夫
企画部長	吉野 まり子
拠点統括部長	杉浦 昌樹

理事	石田 正
理事	杉浦 昌樹
理事	鈴木 禎一
理事	高木田 洋
理事	山上 温子
理事	吉野 まり子
理事	荒川 泰雄

監査	安藤 米治
----	-------

### <拠点代表>

TFSR 岡崎代表	高木田 洋
TFSR 田原代表	山下 壽美子
TFSR 安城代表	杉浦 昌樹
TFSR 豊田代表	鈴木 禎一
TFSR 京都代表	村山 達哉